

鈴峰中だより

令和4年3月1日

第26号

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/jhreiho>

鈴鹿市立鈴峰中学校

近年になく厳しい寒さが続いています。体調管理について、消毒や換気などの対策はできる限りのことを続けていますが、各自では、十分に栄養と休養を取って体の本来持っている力を高めましょう。特に3年生の皆さんは大切な節目が控えています。友達や家族、先生など、周囲から寄せられる思いを信じ、自分を信じ、心を豊かにして鈴峰中での一日一日を大切に過ごしてくださいね。



2月14日「ゲストティーチャー」をお招きして -1年生-



それぞれが自分の進路について考えていくキャリア教育の一環で、今年も社会人の先輩である地域にゆかりのある方に来ていただき、お話を伺いました。様々な職種の講師の方が異口同音に大切だとおっしゃっていたのは「挨拶が基本」ということでした。鈴峰中学生の前途はかなり明るいようです。



(株)三蟹
桂 雅之さん



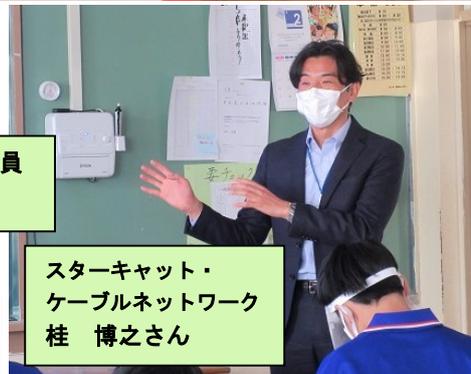
エステティックサロン ANRI
伊藤 和歌子さん



ながさわ保育園
澤井 良子さん



鈴峰中事務職員
太田 明さん



スターキャット・
ケーブルネットワーク
桂 博之さん



三重県教育委員会
伊川 敬子さん

マスクにフェイスシールドをつけてお話を聞き、活発に発言しあう場面は作れませんでした。講師の方には、事前に集約した生徒からの質問にも答えていただきました。やりがいや適性の他に収入に関する質問もあり、真剣さがうかがえました。皆様ありがとうございました。



校則見直しの取組が進む



11月に行われた生徒会研修会を受けて全市的に校則の見直しが進められている中、鈴峰中学校でも生徒会中心に知恵を出し合い、「校則 Free」週間を実施しました。具体的には、2月18日に臨時生徒総会を開き、取り組みの趣旨を生徒会長と生徒指導担当の先生が説明をし、取組に入りました。例えば、肩よりも長い髪は必ず束ねることになっていますが、この期間は、各自が運動時や学習時などの場面に分けて、それぞれ判断するといったものです。鈴峰中生が、その場の雰囲気や安全面などを考えどのように行動するのか等をこの間に検証します。

2月8日 第3回鈴峰中学校区生徒指導連絡協議会・地区補導

地区補導員の皆さんと教育委員会担当者、校区各校の担当職員が集まり、協議と地域パトロールを実施しました。通学路、登下校の様子などを細かに検証しました。先日は、「椿地区で」とお電話があり、「4、5台の自転車が道路に広がって通行している」（ここでお叱りの電話かと思いましたが）「車を道端に停車したら『ありがとう。』と言ってくれて嬉しかったです。」とのこと。温かいお言葉をいただきました。校区ぐるみのお見守りに感謝です。



3年生 奉仕作業

2月24日午後



「一生懸命」と「和気あいあい」に尽きる2時間でした。愛着いっぱい校舎、エアコンフィルターや側溝など、普段できない所もすっかりきれいに。